

令和3年度より新学習指導要領が全面実施になりました。資質・能力の三つの柱に基づいた目標や内容の再整理を踏まえて、観点別学習状況の評価の観点は、小・中・高等学校の各教科等を通じて、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点到整理されました。

この改訂に伴い、本校でも通知表の評価の観点を変更しましたので通知表の見方についてお知らせします。

各教科における「評価の観点」の変更

≪令和2年度まで4観点≫（国語は5観点）

① 関心・意欲・態度 ② 思考・判断・表現 ③ 技能 ④ 知識・理解

≪令和3年度から3観点≫

①知識・技能

各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既得の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。

②思考・判断・表現

各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

③主体的に学習に取り組む態度

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。

上記のように内容が整理されました。通知表も4観点から3観点到し、配列も変更となりました。

(1) 観点別評価

上の3観点到ついて、単元や内容のまとまりごとにABCの「観点別評価」をします。

- A「十分に満足できる」状況と判断されるもの
- B「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
- C「努力を要する」状況と判断されるもの

(2) 評 定

学期末や学年末に、蓄積された「観点別評価を総括」し、それをもとにした5段階「評定」を記録に残し、保護者のみなさんへ通知表を通してお知らせします。

5	「十分に満足できるもののうち特に程度が高い」状況と判断されるもの	AAAの中で特に程度の高いもの
4	「十分に満足できる」状況と判断されるもの	AAA、AAB
3	「おおむね満足できる」状況と判断されるもの	ABB、BBB、BBC
2	「努力を要する」状況と判断されるもの	BCC、CCC
1	「一層努力を要する」状況と判断されるもの	CCCの中でも一層努力を要するもの